

「平成24年度同窓会主催第8回学生向け講演会」の報告

医学科同窓会副会長 田 名 毅（4期生）

（首里城下町クリニック第一 院長）



講師 稲田隆司先生

日 時：平成24年5月24日(木)午後5時半～7時
場 所：琉球大学医学部臨床講義棟2階 大講義室
演 題：「医療のピットホール ～医療事故の防止策～」
講 師：稲田隆司先生
（沖縄県医師会 医事紛争担当理事）

今年の学生向け講演会は従来の講演会とは方法を変えて、卒業生ではなく沖縄県医師会において医事紛争担当の仕事をしている常任理事稲田隆司先生をお招きして表題の講演をお願いしました。学生評議員に広報をお願いし学部・病院内に広報を行いました。残念ながら参加は学生41名のみでした。先生のご講演の内容は10年あまりこの仕事に携わった上で経験してきた貴重な話を随所に混じえながら、医師・患者関係をどのように構築していくかという重要なお話を頂きました。今回は「学生向け」と案内した関係で、一部の教官のみの参加でありましたが、内容を考えると教官の先生方にも聞いてほしい内容でした。今回参加した40名余りの学生の皆さんは大変意識が高く、今後の医療界においてリーダーシップをとってくれるものと期待していると稲田先生も話されていました。今回の講演に際し配布された資料

は、医学科同窓会事務局にありますので、当日参加しなかった（できなかった）学生の皆さんにも是非目を通して欲しいと思います。

ちょっとした医師、患者のコミュニケーション不足から、お互いにとって不幸なつらい時間を過ごすことにならないためにも、医師側も真摯に医療に関わりながら患者に対して十分な説明を行い医師の社会的役割を果たしていくように、今後も同窓生皆で取り組んでいきたいと考えています。

当会は卒業生を対象に、東京海上日動火災の損害賠償保険の代行受付を昨年からはじめています。研修医の立場は身分が保障されているようであり、実際には損害賠償に関しては不十分な面がありますので、学生の皆さんは是非卒業時に当会の保険への加入を検討してください。

